

# 視聴覚教育

NO.280

発行日  
14.2.1

発行  
岡崎市AVL

編集  
現職教育委員会  
学習情報部

## 教材・機器の

### 貸出利用サービス等の充実！

視聴覚ライブラリー副所長 鈴木 省吾  
最近のIT（情報通信技術）の飛躍的な発展により、様々な分野で大きな変革が生じている。行政情報の提供においても、市民サービスとしての情報システムの整備が期待されている。

本市視聴覚ライブラリーも、教材のDVDライブラリー化、CATVへの教育番組配信など、市民の皆様への教育情報提供の拠点として、情報システム整備を進めてきた。今後は、情報ネットワークを活用した「教材等予約システム」の構築を進めていきたいと考えている。

現在、ライブラリーでは、社会教育及び学校教育に関する各種機材・教材の制作・収集に努め、貸し出し業務を行っている。しかし、その業務については、電話予約と、台帳記録に頼っている状態である。そこで、情報ネットワークを活用した「教材等予約システム」の構築によって、ネットワーク下であれば、「いつでも」

**視聴覚用語**  
『データベースソフト』  
データベースを管理・運用するためのソフト。データの入力と蓄積、検索、表示などの機能を備える。広い意味では住所録ソフトも含まれるが、通常はデータベース自体を設計する機能を備えたソフトを指す。

「どこでも」貸出予約が可能となる環境を用意したい。利用される市民の利便性、業務の効率化を図る上で、完成が待ち望まれる。

このシステムの構築にあたっては、利用者の利便性を図るため、ライブラリー保有の教材・教材内容をデータベース化し、情報端末から、「教材タイトル名」「解説文」を組み合わせた複合検索を可能にすること、「機材一覧」「教材一覧」から予約状況の確認や利用申し込みが行えることが大前提となる。また、管理者においては、機材等の管理・利用統計を可能にし、ペーパーレス化を促進、業務の効率化を図りたいと考えている。

システム構築の準備作業として、次年度はデータベース化の基礎資料となる教材の分析・解説文作成作業を予定している。このシス



テムが、市民の皆様への学習情報の提供に役立ち、将来にわたってライブラリー活動の充実・発展のための礎となるよう取り組んでいきたい。

## 「視聴覚教育あれこれ」

### 平成十二年度自作教材作品完成

かねてより自作教材制作委員会で作作を進めていた、今年度の自作教材作品が完成した。それぞれの作品は、小中学校の授業や社会教育の講座で学習を具体化するのに役立つものになっている。作品のタイトル等は次の通りである。なお、これら七作品は全て複製して、二月の視聴覚主任会にて各小中学校に配布予定である。ぜひ活用していただきたい。

- 『未来城下町おかざき  
魅力ある中心市街地をめざして』  
ビデオ 十二分 中三 社会
- 『ある食品工場の挑戦〜味噌からの出発〜』  
ビデオ 十二分 中三 社会
- 『イチゴ作り農家をたずねて』  
ビデオ 九分 小三 社会
- 『鳥はみんなの友だち』  
ビデオ 十一分 小四 理科
- 『蘇れ！奇跡の湿地〜北山湿地を守る〜』  
ビデオ 十分 社会教育
- 『Joyful English Whose nation』  
It to 構文』  
ビデオ 十一分 中三 英語
- 『マルチメディア資料「おかざき」』  
『実践報告』D ROM 小三・四 社会

## パワーポイントを利用した

## パワーポイントを利用した

### グループ発表

岡崎市立羽根小学校 近藤 雄一

国語「どんなことば研究」でグループ発表の実践にあたって思いついたのが、「パワーポイント」の利用である。

パソコン室に70インチの大きなモニターがあり、10台パソコンがネットワークでつながっている。この条件ならみんなが見やすいグループ発表ができるのではないかと考えた。

何もポスター作りからパソコンを活用するのではなく、発表の時だけ利用しようというのである。子どもたちが手書きしたものを私がデジカメで撮って、順番にパワーポイントに張り付けて完成である。

発表では、それぞれの班で一台のパソコンがあり、全員の子たちがよく見て発表を聴き意見を交換することができたようだ。子ども感想では、パソコン室のマイクでとても聴きやすかった。70インチのモニターにはタッチペンの機能が付いているので、解説しながら分かりやすく説明することができた。

課題は、デジカメよりもスクリーンの方が、より見やすい発表になったと考える。



## 「レッツ・トライ」

### 先生のためのマルチメディア入門

教育現場では、教育の情報化に対応して学習環境整備が進められている。本校でも学習パソコンを利用する機会が増えたことはもちろん、先生が職員室でパソコン操作する姿も当たり前になった。しかし、操作方法や難解な用語で悩むことが多々ある。「先生も勉強しなくては」とあせる気持ちもある。そんな先生方にお勧めサイトを紹介します。

#### とほとほのWWW入門

<http://toho.ho.wakusei.ne.jp/>

メインページにはマルチメディア用語はもちろん、画像の取り扱い方やファイル形式についての情報が満載してある。その他のページには、掲示やホームページ作成で利用できる素材集や点字の学習に利用できるものもある。

#### 日文ネット

<http://www.nichibun.net/index2.html>

ワード、エクセルなどのアプリケーションの使い方、インターネットやメールについての基礎的な知識も知ることができる。IT-Educationには実践事例が、IT-Literacyでは、さまざまなアプリケーションを利用できるスキルを学べる。

#### BB虫めがね

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se056714.html>

文字やアプリケーションが見つからないと思つたとき、このソフトはマウスポインタ周辺の画面を拡大表示してくれる。シェアウェアであるが、拡張機能のないフリーソフト版もある。

(情報主任 六ツ美西部小 伊藤篤史)

## ライブレターだよ

### 岡崎市自作視聴覚教材入賞者

今年度の岡崎市自作視聴覚教材の入賞者が、決まりました。次の方々です。おめでとございます。

・マルチメディア教材「インドに出かけよう！」

矢作北小学校 神谷 耕一

・マルチメディア教材「空き缶で米たき」

六ツ美南部小学校 村上 禎男

・マルチメディア教材「戦争中の

人々のくらしを調べよう」

北野小学校 徳原 雅治

・マルチメディア教材「僕たちの考えた福祉」

城北中学校 山本 龍一

・マルチメディア教材「復習・現在進行形

パソコンを使って」

六ツ美中学校 可知奈央子

・ビデオ教材「トイレの使い方」

小豆坂小学校 山本多美恵

・ビデオ教材「根石小は不思議がいっぱい」

根石小学校 林 俊樹

・ビデオ教材「目指せ！開きやくとび！

100点まん点」

連尺小学校 大谷 信一

・ビデオ教材「ながさをくらべよう」

福岡小学校 梅田 康子

・ビデオ教材「kawatamoro

S.O.S」

山中小学校 本間 茂夫

・ビデオ教材「いろいろな三角形を作ろう」

恵田小学校 後藤 哲人